受 理 番 号	陳情第 2 号	受 理 年 月 日	平成 27 年 2 月 5 日
件 名	「川内原発 1・2 号機の再稼働に当たって九州電力に住民説明会を求める」陳情書		
陳 情 者	原発公開質問の会 代表 迫口 新悟		
要 旨			
<p>九州電力は 2013 年 7 月 8 日、川内原発 1・2 号機の再稼働へ向けた「安全審査」を原子力規制委員会に申請し、2014 年 9 月 10 日、原子力規制委員会は審査書を取りまとめた。これを受けて、昨年、薩摩川内市長と鹿児島県知事は、再稼働の受入れを表明し、再稼働の最終段階を迎えようとしている。</p> <p>薩摩川内市は原発立地自治体であるにもかかわらず、まだ九州電力自ら地元住民に説明をしていない。原発事故の際は、知事の発言にあるような被害では済まされず、甚大な被害が想定される。事故そのものの責任は事業者にある。</p> <p>川内原発 1・2 号機の再稼働に当たって、九州電力は住民の理解と協力が必要だとしている。薩摩川内市民の生活圏が 30 キロメートル圏内外という至近距離にあることを考えれば、市民に対し公開の場で事業当事者である九州電力が説明会を開催するのは当然のことである。</p> <p>ついては、以上に基づき、下記について陳情する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>議会として九州電力に対し、川内原発 1・2 号機の再稼働に当たって、公開の場での住民説明会開催を求めること。</p>			